

科 目 名

システムアドミニストレータ技術 System Administrator Technology

3年 前期 2単位 選択

尾崎 昭 剛

概 要

企業内での業務の情報化に伴い、ユーザ部門においても情報処理に関する知識、技術を持つシステムアドミニストレータが必要となっている。本講義では、IT パスポート試験の資格取得を目指し、コンピュータを構成するハードウェア、ソフトウェアなどの基本要素の解説を行う。また、ネットワークやマルチメディアなど、最新の技術についても紹介し、コンピュータを利用した業務を行うために必要な基礎的な知識・技能を習得することを目的とする。

到達目標

パソコンを利用した業務遂行のための基礎知識を習得し、IT パスポート試験の資格取得を目指す。

授業計画

テ ー マ	内 容
① 仕事とコンピュータ	システムアドミニストレータの必要性、経営戦略の策定
② コンピュータシステム	コンピュータシステムの活用、コンピュータシステムの処理形態
③ 業務分析のための方法・知識	DFD、ER モデル、データの整理と分析、QC 七つ道具、経営科学
④ 基幹業務システムとのかかわり	基幹業務システム、ヒューマンインターフェース設計の支援
⑤ コンピュータでのデータ表現	2進数、16進数、算術演算、論理演算
⑥ パソコンのハードウェア1	パソコンの基本構成、中央演算処理装置（CPU）
⑦ パソコンのハードウェア2	メモリ、外部入力機器、入出力装置
⑧ パソコンのソフトウェア1	プログラミング言語、身近なアプリケーションソフト
⑨ パソコンのソフトウェア2	業務ソフトウェア、OS
⑩ 表計算とデータベース	表計算とデータベース
⑪ パソコンとネットワーク	ネットワークの概要、LAN/WAN、インターネット
⑫ パソコンの多様な活用方法	マルチメディア、インターネットの活用、オフィス環境
⑬ システム環境整備と運用管理	ハードウェアとソフトウェアの選定/管理、ネットワークの設定
⑭ 情報化推進のための表現能力	発表技術、プレゼンテーションの実際、文章の書き方
⑮ 期末試験	

評価方法

出席、小テストおよび定期試験の結果で評価する。

教 材

教科書：IT パスポート試験標準教科書 2009年版 早川芳彦 著 オーム社

履修上の注意

本講義はソフトウェア、ハードウェア、業務分析など幅広い分野に関連する。そのため IT 基礎知識を習得するとともに、日頃からパソコンを用いた作業に慣れていることが、理解を深める上で望ましい。